

ザ・てとりあ・タイムズ

The Tetoria Times

2021.5.20 (No.47)

ボランティア市民活動情報紙 ザ・てとりあ・タイムズ 毎月20日発行

フードバンクちば
主催

第27回 フードライブ開催中!!

フードライブとは、「家庭で余っている食品」を回収し、地域の福祉団体や施設、困窮世帯や個人等へ無償で提供するボランティア活動です。ボランティア市民活動相談窓口 て・と・り・あは、市民の皆さまから、ご寄付いただく食品の回収窓口となっております。下記の日程で受付を開始しております。是非、皆様のご協力をお願いいたします。

受付期間 5月17日(月)～6月30日(水) (平日 9:00～17:00)
受付窓口 ボランティア市民活動相談窓口 て・と・り・あ

我孫子市寿 2-27-41 ☎ 04-7185-5233

寄付していただきたい食品

- 穀類 (お米・麺類・小麦など)
- 保存食品 (缶詰・瓶詰など)
- インスタント食品・レトルト食品
- 乾物 (のり・豆など)
- 菓子類
- 飲料 (ジュース・コーヒー・お茶など)
- 調味料各種
- ギフトバック (お歳暮・お中元など)

【注意していただきたい点】

- 1) 賞味期限が明記され、かつ 2ヶ月以上あるもの
- 2) 常温で保存が可能なもの
- 3) 未開封であるもの
- 4) 破損で中身が出ていないもの
- 5) お米は前年度産(今回は令和元年・2年度)まで
- 6) アルコール類は回収できません

新企画「お庭でライブ」始まります!

て・と・り・あの登録団体「アンドロップ4」。我孫子・柏・松戸を中心に活動しているボランティアバンドです。コロナの影響が長引き、活動が制限される中、介護施設や福祉施設の方々に音楽の音色をお届けしたいという思いから、新たな活動の仕方を模索中です。今年度は、初の試みとして、介護施設や福祉施設の屋外や駐車場を利用して音楽ライブを開催する『お庭でライブ』を企画。受け入れをご希望する施設関係者の方は、下記連絡先までご連絡ください! 意見交換やご相談もお待ちしております。

【お問い合わせ】

アンドロップ4

✉ momoann@ozzio.jp →

☎ 04-7188-6443 担当 沼澤



ボランティア募集 スポーツ関連団体

「スペシャルオリンピックス日本・千葉 我孫子市陸上プログラム」という障がい児者が集いスポーツを楽しむ団体は、ボランティア(一緒に運動をする人)を募集しています。

スペシャルオリンピックスは、知的障がいのある人たちに、様々なスポーツトレーニングと競技会を年間を通して提供している国際的なスポーツ組織です。「スポーツは得意ではないけれど、大丈夫かな?」「障がい児者のことよくわからないけれど、私にもできる?」そんな疑問や不安をお持ちの方もいらっしやるかと思えます。ご心配はいりません。スペシャルオリンピックスの先輩ボランティアや当事者の家族が、とても親切に温かく迎え入れてくれます。サポート体制も万全!! ボランティアとして、見学や活動にぜひ参加してみませんか? 詳しくは下記参照。

【活動日時】 毎月第1・3土曜日 13:00～15:30

【活動場所】 我孫子市内にある学校の校庭

【ボランティア内容】

- ・参加者の受付、一緒にラジオ体操/ストレッチ/伴走等、計測/記録、大会等への同行等
- ・ボランティア活動を充実させるための「コーチクリニック」という育成講習会もあります。

【ホームページ】

<http://www.son-abiko.sakura.ne.jp/index.html>

詳しくはこちら →



【お問い合わせ】

かきのきよの 柿木園 ☎ 070-5369-5585

✉ kaki0527@gmail.com →

しちのへ 七戸 ☎ 090-8558-9916

✉ s.shichino@jcom.home.ne.jp →



我孫子市社会福祉協議会 ボランティア市民活動相談窓口 て・と・り・あ

平日 9～17 時 (土日祝、年末年始はお休み)

電話 / 04-7185-5233 FAX / 04-7185-5243 メール / avc@abiko-shakyo.com

住所 / 〒270-1152 千葉県我孫子市寿 2-27-41 (我孫子市役所西別館前)

HP / <http://www.tetoria.abiko-shakyo.com> LINE 公式アカウント / @ptq5558x



メール

ホームページ

LINE 公式

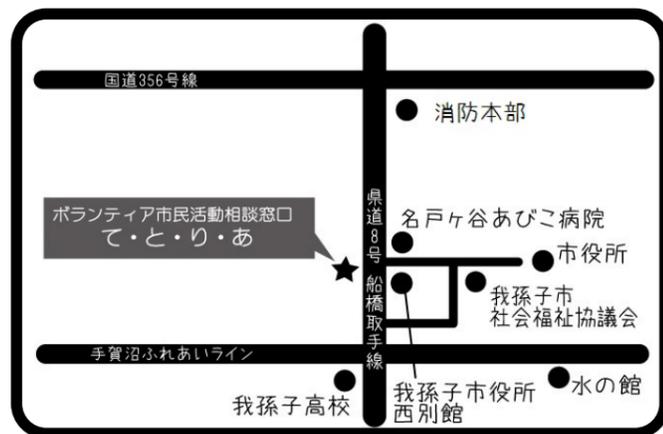
Facebook

公共交通機関の場合

我孫子駅南口から阪東バスで10分。

「市役所」バス停で下車。徒歩1分。

お車の場合 施設前(県道側)1台のみ駐車が可能です。



「ボランティア市民活動相談窓口 て・と・り・あ」は、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用しています。